

加賀市において子どもが育つ豊かな学びの環境創出を目的として
レッジョ・エミリア・アプローチからの学びを取り入れ、子どもたち一人ひとりの創造性を引き出し、乳幼児期からの学びの環境を保障する保育・教育をめざす。また、学校教育における新しい指針「Be the Player」の取り組みとも連携し、乳幼児期の学びの芽生えを学童期につなげられる体制を整備する。

①創造性を育む保育・教育導入推進プランの策定

- ・加賀市保育ビジョンの策定

②保育園での「創造性を育む保育・教育」の保育実践

- ・リーディング園における保育実践

③保育園と小学校との円滑な接続

- ・幼保小連携推進協議会の設置
- ・幼保小連携合同研修会の開催



創造性をはぐくむ保育

保育実践の様子



” いもりの足跡ってどんなの？”

「いもりのあしあととってくろいまる」

「きいろかった」

「むらさきのさんかくでコンクリートのうえにあった」

「いもりってかるいから、のってもかるいから、どろはちょっとかたいからのってもあしあとつかんかもしれん。〇〇ちゃんやおもいからこうやってあしあとつく」



見えない足跡への想像、自分とイモリとの違い重さの概念、泥遊びの経験…

空想と現実が入り混じる子どもたちならではの面白い視点で足跡を探していました。

創造性をはぐくむ保育

保育実践の様子

子どもの学びがもっと深くなるために何が必要か？

もっと話そう！！



大人同士の対話



子ども同士、子どもたちとの対話

創造性をはぐくむ保育

加賀市の保育のみらい ～創造性をはぐくむ保育・教育実践事例報告会～

今年度の加賀市の取り組み、保育現場での実りを実践事例を中心に報告します。基調講演では、こども家庭庁こども家庭審議会長の秋田喜代美氏をお招きし、これからの時代の乳幼児期の学びのあり方や探究的な学びの意義についてご講演いただきます。

日時 令和6年3月9日（土）午後2時～5時

場所 加賀市イノベーションセンター（かが交流プラザさくら3階）

内容 1 プロジェクト概要説明

2 実践事例報告（加賀市立加陽保育園）

3 実践事例を中心としたオープンダイアログ

「加賀市の保育のみらい～保育・教育の実践を踏まえて～」

登壇者：秋田喜代美氏

（こども家庭庁こども家庭審議会長/学習院大学教授）

松本理寿輝氏（まちの研究所株式会社 代表取締役）

山岸日登美氏

（まちの保育園・こども園 ペダゴジカルパートナー）

島谷千春（加賀市教育長）

4 基調講演「（仮）乳幼児期における探究的な学びの意義について」

秋田喜代美氏